

様式第 3 号 (第 4 条関係)

会 議 録

1 附属機関等の会議の名称

令和 3 年度第 2 回丹波篠山市あいさつ運動市民委員会

2 開催日時

令和 4 年 3 月 4 日 金曜日 13 時 30 分から 15 時 00 分まで

3 開催場所

丹波篠山市役所本庁舎 4 階 401・402 会議室

(1) 委 員 (敬称略・順不同)

会長 土性里花 副会長 西潟弘 瀧山玲子 数元康治 細見大輔
堀 香織 酒井宏 北野康子 大上久美子 河南輝子 泉より子
西田由美子

(2) 執行機関 事務局 市民生活部 人権推進課

課長 麻田英史 係長 奥山直美 主査 松浪友子

4 傍聴人の数

1 人

5 議題及び会議の公開・非公開の別

全て公開

6 非公開の理由

該当なし

7 会議資料の名称

令和 3 年度第 2 回丹波篠山市あいさつ運動市民委員会次第 ほか

8 審議の概要

(1) 開会 13 時 30 分

(2) あいさつ

(会長)

みなさんこんにちは。本日は、令和 3 年度第 2 回目のあいさつ運動市民委員会に、それぞれお忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。みなさんとお出会いできてうれしいです。私は「あいさつ運動市民委員会」の存続について考え、設置要綱等を確認しました。今まで委員さんの意見から「あいさつ」は強制されてするものではないと言われてきていました。あいさつは声をかけることによってあなたは私たち

の一員なのだとお伝えするものだと思います。今日の会議で現状の把握をしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

(3) 条例、要綱の説明

資料に基づき事務局が説明

(4) 「あいさつ運動」啓発事業について

(5) 令和3年度「あいさつ運動」啓発事業について

(6) 令和4年度「あいさつ運動」啓発事業について

(事務局)

資料に基づき一括説明

3 おはようカードについて、小学校の現状を学校代表の委員より意見を伺う。

(委員)

小学校長会が昨年9月にあり、「おはようカード」の今後の実施について厳しい意見が出た。

令和2年度より新学習要領が、完全実施となった。朝の学習タイムを設けた学校が

14校中8校ある。短縮授業の日を減らしたり、大多数の学校が実施している。

同様の取り組みとして、児童会でもあいさつの活動をしている。何より、コロナの観察のため、毎朝健康チェックをする時間があり、健康の管理をしている。オミクロンの影響による健康観察が、職員のストレスになっている。校長会の意見として、アンケート結果を見て、よくできたと評価が出ている。だが、役立たなかったと書いているアンケートもある。今後の実施について、継続してもいいという学校あるが、当初に比べ、児童会と一緒に取り組むことで、意識は上がっているし、良い方向に向かっていると校長会では感じている。当初の目的は達成されたとの意見もあり、いったん、やめてはどうだろうか。

(会長)

コロナの状況下で学校の大変な状況がわかりました。では、「おはようカード」の停止の採決を取りたいと思います。

賛成の方につきましては、挙手願います。

全員挙手

それでは、「おはようカード」の取り組みについては、来年度は停止したいと思います。

事務局から説明がありました、2番から5番のあいさつ運動の事業について、何か補

助金についてご意見やご質問のある方はいらっしゃいますか。
ないようですので、あいさつ運動についてお一人ずつ一言いただけますでしょうか。質問でも構いません。

(委員)

「月 2 回以上活動をする」という規定が厳しい。月 1 回や年 2 回ぐらいならいいと思う。

(委員)

地元の自治会にも補助金の案内はしたが、3 万円をもらっても、使い道がない。

(委員)

学校としては、登校指導という点で、あいさつに特化したものでなく、見守りを兼ねた立場で立っている。補助金を使った資材がなくても、我々の顔を見てあいさつするように指導している。あいさつの指導をしていく立場であると考えている。

(委員)

補助金は有効に使って欲しい。地域の中で、大人も子どもも活気あるあいさつができるいい補助金だと思っている。資材が充実している地域よりも、これから頑張ろうとしている地域にいかがかと思う。

(委員)

商工会にも声をかけているが、商工会は範囲が広すぎて使えない。

(委員)

観光協会では補助金の申請を考えたこともあるが、資材を使うということは勧めにくい。各々の会員は、会に持って行ってあいさつをするというのはできるが、補助金を使ってというのはしにくい。

(委員)

老人会ではどの地域もあいさつも励行している。
私の自治会では、補助金ののぼり旗は自治会で購入しているので、重複するので、購入しづらい。今回、自治会では、ベストを購入されたので、どの自治会もベストも借りられると聞いている。なので、正直なところ考え中だ。

(委員)

まちづくり協議会でも同じようにベストをもらっている状態だ。まちづくり協議会と民生委員児童委員協議会と2重になる。

(委員)

人権擁護委員協議会としては小中学校4校ずつ、回らせていただいているので、子どもたちと関わらせていただいて、きちんと挨拶してくれている現状を、肌で感じている。子どもたちに育ててもらっていると実感している。

自身は〇〇校区だが、小学校は統合されて、子どもたちはバス通学をしている。子どもたちはあいさつをきちんとしてくれている。

(委員)

自治会では層がたくさんある。ここ数年見ていて感じるのは、あいさつ運動のぼり旗が傷んでいることだ。市ののぼり旗が劣化しているの、そののぼり旗を新しくしてはどうかと思う。「あいさつ運動実施中」ののぼり旗を一新してはどうかと思う。補助金に関してはハードルが高いと思う。時代に拮抗するのではないかと思う。

(会長)

それでは、あいさつ活動について意見や報告をお願いします。

(委員)

参加団体の修正をお願いします。

〇〇まちづくり協議会は春はコロナの影響で見送ったが、冬はした。例年春冬2回している。いつも△△の交差点に密集するので、分散して立ち、あいさつ運動を行った。

(委員)

家庭でのあいさつが基本である。子どもたちが自然な形で身につけていけばいいと思う。おはようからおやすみまで、家でいる時間は短い。学校の教育の中での成果は素晴らしいと思う。コロナ禍で大変な時ではあるが、あいさつを交わすことによってじわじわ浸透していく。あいさつは大きな力となる。

(委員)

私の地区は、民生委員、中学校運営委員、小学校、まちづくり協議会は週1回は立っている。私の地区は毎日立っている。

(委員)

私の〇〇地区は、週1回PTA、老人会と交代で誰かが見守りをしている。中学生も、横断歩道で「行ってらっしゃい」と声掛けをしている。中学生も「おはようございます」「帰りました」と言ってくれている。

(委員)

あいさつ運動は子ども中心の活動と思うが、問題は大人だ。大人は「いいあいさつの日」を知っているのか。HPに「いいあいさつの日」のバナーを貼ったらどうか。目に触れやすく、大人向けにPRできたり、団体連携に活かせたらと思う。

(委員)

熱心にされている。地域でのあいさつに心がけている。登下校のバスの時間が合えば行っている。

(委員)

あいさつは、人との仲間意識のスタートになる。
あいさつ文化の継承をしてほしい。その場に応じたあいさつの習慣を身につけてほしい。継続の指導も大切だ。

(委員)

あいさつは自分からするものだ。小さいころからの積み重ねで、学校から家庭に続いている。やはり家庭に向けての働きかけは大切だ。

(委員)

出会えば、あいさつする意識は持っている。見守りとあいさつは大事だ。

(委員)

毎月1日は市歌が王地山から流れてくる。いいあいさつを日の歌の募集などされてはどうか。防災無線で流して、周知できる方法を考えてはどうか。コロナ禍であいさつの活動が見えなくなっている。お互いの顔が見えなくなっている。ここしばらくは忍耐の期間だと考えている。

(事務局)

篠山中学校のPTAの取り組みの写しを配布させていただいています。篠山中学校では週1回取り組まれているようです。全PTA協議会で報告されていました。前回、土性委員がおっしゃられていた大阪市木川南小学校の校長先生の提言、「たんぼぼ」の取り組みも配布させていただいています。お時間のある時にお読みいただけたら嬉し

いです。

(会長)

大変勉強になりました。あいさつポスターの審査をお世話になった 2 名の方ありがとうございました。それでは副会長、閉会のごあいさつをお願いします。

(副会長)

長時間ありがとうございました。あいさつ運動を下から押し上げる委員会になればと思います。

みなさん、貴重なご意見を聞かせていただきありがとうございました。

また今後ともどうぞよろしく願いいたします。本日はお疲れ様でした。

(7) 閉会 15 時 00 分